

大学名 筑波大学

第69号 特集テーマ「国立大学のこれから」

表題 “キャンパス”の価値を最大化させる ～DESIGN THE FUTURE, TOGETHER.～

筑波大学の広大なキャンパスの緑の回廊は、ここで学ぶ人々を癒してくれる。実は木々のほとんどは開学した50年前に植えられたものだ。半世紀を経て、立派な樹木へと成長した。

次の50年に向け、本学は～DESIGN THE FUTURE, TOGETHER.～というスローガンの下、多様な特性をもつ人々が集まって切磋琢磨し、学際的な研究を行い、新しい価値を創造していきたい。そのために、組織や国境の壁を越えて多様な価値観を持つ研究者・学生が集まったコミュニティになることが重要だと考えている。

本学は、オンキャンパスコミュニティの充実のための取り組みを進めている。その一つが「未来社会デザイン棟」。“学住近接”を生かし、国内外の学生と企業や地域の人々が宿舍域内で交わる施設となる。「IMAGINE THE FUTURE. Forum」(※)は、産業界のニーズをアカデミックに解決し、社会実装まで一気に進める施設。これらの建設には大学債(社会的価値創造債)を主に充て、社会とのエンゲージメントを意識したものとする。



緑豊かなつくばキャンパスと筑波研究学園都市。中央奥に筑波山を望む。

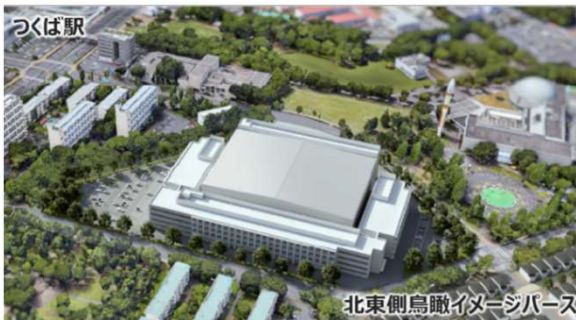
もちろんポスト・コロナ時代には、バーチャル空間にも“キャンパス”が広がる。本学が提供するオンラインの国際教育プラットフォーム「JV-Campus」は、国内外の大学が参加する新たな“キャンパス”である。

筑波大学は、“キャンパス”のもつ価値を、若い木々の成長を促す競争・共創の場と考え、その価値を最大化させていきたい。

参考URL

IMAGINE THE FUTURE. Forum事業について
<https://www.tsukuba.ac.jp/news/20230629160000.html>

Japan Virtual Campus (JV-Campus)について
<https://www.tsukuba.ac.jp/news/20220225111610.html>



※建設予定の施設は、研究スロットのほか、ドローンなどの実証実験や、デジタル技術を活かした国際会議・イベントを行える広大なスペースを備える。